

お猿さんに変身！！

R8. 7. 10



ある日、H君が急にお猿さんのようにキッチンスペースでぶら下がり始めました。
いつもなら「落ちたら怪我をしてしまうから止めよう」と声を掛けてしまいましたが
今回は側にいき周りの玩具を避けて安全に配慮し一緒に遊んでみることにしました。

いざ、足を支えながら遊んでいると周りにいた子達も興味津々で近づいて来て
めろんの子達がお猿さんに変身！！

最初は怖さからぶら下がり終わってしまう子もあり

ふと「なんでお外なら怖くないのにお部屋だと怖いんだろう」という話になりました。

子どもたちからは「外は下が土だけど、お部屋は床が硬いから落ちたら痛い」

「掴むところが丸ではなく四角いから掴みずらくて落ちそうになる」等々

実際に経験をし気付いたことがたくさんあったようです。

担任は「大きな怪我をしてほしくない」という気持ちから子どもが面白さや楽しさに気付く前に止めてしまったり、子どもの気持ちに寄り添う前に辞めさせてしまうことが多かった

のですが、そばで危険のないように見守りながら一緒に楽しんでみたことで

子どもたちがこの遊びの何が楽しくて

何に興味を持っているのか知ることが出来保育者にとっても楽しい時間となりました。

子ども達を怪我から守ることもとても大事ですが、

一度一緒に遊んでみて子どもたちの気持ちに寄り添い遊ぶことも大切だと感じました。